



1学期にご協力いただいた災害意識アンケートの記述部分について、関係機関等に確認し、次のとおりまとめてみましたので、紹介します。



○橋が崩壊してしまったときなどは、どのように避難すべきですか。



迂回路がない場合は、ハザードマップで確認し、安全であれば自宅に留まってください。危険な場所であれば、近くの指定緊急避難場所や、建物の2階など少しでも安全な場所に避難してください。

○自宅にいと支援物資は受け取られますか。

個々の家への配付はなく、避難所に支援物資が配付されます。家庭でも、普段から3日～7日程度の備蓄はしておくことが大事です。

○地震、土砂時は田代小、洪水は愛中が避難場所ですが、台風・大雨時は、どちらが最適な避難場所でしょうか。自己判断でしょうか。

基本的には、田代区は愛川中原中学校が指定避難所になっています。愛川中原中学校まで行くことが難しい場合には、災害に適した避難所について防災無線等で町から案内があるので指示に従ってください。

○指定避難所とその他の避難場所の違い（食料・水等の配付ありなし）や定員等記載があればよいと思います。町民の何人分の収容を見込んでいるのですか。

指定避難所は、ある期間そこで生活できるように食料や水等の備蓄があります。



	指定避難所名	一次開放		二次開放(避難者数に応じて段階的に開放)		最大収容人数
		開放場所	通常(人)	開放場所	通常(人)	通常(人)
1	半原小学校	体育館	170	生活科室・図工室・多目的室他	290	760
2	高峰小学校	体育館	140	多目的室・ランチルーム他	250	410
3	愛川高等学校	柔剣道場	117	体育館	470	890
4	愛川中原中学校	体育館・柔剣道場	380	金工室・理科室1.2・視聴覚室	460	940
5	中津第二小学校	体育館	250	音楽室・和室・会議室1.4他	390	805
6	愛川東中学校	体育館・柔剣道場・卓球場	380	多目的室・総合学習室・美術室	580	1415
7	菅原小学校	体育館	250	音楽室・図工室・図書室他	370	610
8	中津小学校	体育館	250	多目的室・図工室・PTA会議室	410	1060
9	第1号公園体育館	体育館	537	卓球場・剣道場・柔道場	810	831

コロナ禍においてはこの半数程度

○外国語対応があればいいと思います。

今回もアンケートと地図の部分は、外国語対応をさせていただきましたが、実際の避難所の表示も外国語対応がされています。地域においても日頃より声を掛け合いながら、みんなでみんなの命を守れるよう助け合っていたらと思います。



○学校区の地図をつくりましょう。

○愛川町を半分にして拡大してみてもどうでしょうか。

○地図が分かりづらいので、子どもでも分かりやすくしてほしい。

今後は、徐々に地図を学区や地区ごとにして、地域の方々とともに子どもたちが防災を考えるきっかけにしていきたいと思っています。



○公民館や児童館の場所を記載したマップが欲しいです。住所ではなく地図で。

○防災マップの避難所がどこか分かりません。

今後、学区や地区の詳細地図に移行していけば、公民館や児童館等避難所の位置も明確になると思います。

○災害時にその家族がどこの避難場所に行ったかを把握するために、玄関のドアにプレートを下げるなどの対応があると、安否確認ができると思います。

安否確認のためには良い案だと思いますが、防犯上の不安もあり、地域で地図を用意して確認することになるかと思っています。

○ペットがいても避難場所へ滞在できるのでしょうか。

○ペットも連れて行ってよいのか記載があると嬉しい。

○ペットを連れて避難できる避難場所を教えてください。

環境課の「愛川町ペットの災害対策ガイドライン」に詳しく記載されています。



○アンケートを元に危険箇所を減らしてほしいです。

地域の方々と協力しながら、みんなで考えて改善していけるようにしたいと思っています。

○あったらいいなだと、全てだと思います。あればいいなアンケートの方が新たな意見が出たのではないかと思います。アルミホイル等々…。

家族構成等、各家庭によって必要な物品は異なるので、今回は参考までに載せたものです。各家庭で考えるきっかけになればと思います。



今回の防災マップ配付と災害意識アンケートは、家族と「防災」について話し合うきっかけづくりとして実施したものです。



今後は、地域の方々とともにみんなで考え、協力しながら改善していけたらと思います。